



今年もおいしいモモができました

県内で日照時間が一番長い国見町。今年も太陽の恵みをたっぷり浴びて、甘くておいしい自慢のモモができました。

国見自慢の おいしいモモを おすそわけ

～今年もモモのトップセールスを全国各地で展開！～

生産者の声



渋谷フルーツガーデン
渋谷 憲道さん

今年は雨が少なく、実が少し小ぶりですが、その分太陽の恵みをたっぷり浴びて、例年になく大変甘いモモに仕上がりました。

国見町では10月上旬頃まで、さまざまな品種のモモを楽しむことができます。ぜひ、国見のおいしいモモを味わってください！

渋谷さんオススメのモモの食べ方
焄でもぎたてのモモをフォークで上品に食べるのがGOOD！

い求める人の長蛇の列ができ、またたく間に完売となりました。

また、太田町長は7月9日、東京都内の日本橋ふくしま館ミデッテで国見町産モモのトップセールスを行いました。トップセールスには、ミスピーチや「くにみもたん」のほか、NPO法人品川女性起業家交流会のみなさんも応援に駆け付け、国見産モモ「はつひめ」をPR。試食した来場者からは「甘くてジュシー。国見のモモはおいしい



道の駅国見あつかしの郷でモモをPRする太田町長



1 トマトをおいしそうに味わう児童ら
2 児童らにトマトを贈呈する太田町長

“あま〜い”トマトを味わって

子どもたちにトマトを贈呈

町は7月18日、「くにみ農業ビジネス訓練所」で収穫したトマトを子どもたちに味わってもらおうと、町内の保育所、幼稚園、小中学校で子どもたちにトマトを贈呈しました。

国見小学校で行われた贈呈式では、太田久雄町長が「甘くておいしいトマトを食べ、暑い夏を元気に乗り切ってください」とあいさつし、トマトを児童へ手渡しました。児童を代表し

て佐藤瑠唯さん(6年)が、「訓練所は、若い人が農業に関心を持つことができる施設だと思います。町の農業の未来を考えながらいただきます」と、お礼の言葉を述べました。

贈呈されたトマトは学校給食とともに提供され、真っ赤なトマトを口いっぱい頬張った児童からは「甘くておいしい！もっと食べたい！」といった声が多く聞かれ、大好評でした。

国見のおいしいトマトを めしあがれ。

「くにみ農業ビジネス訓練所」で養液栽培※された甘くておいしいトマトは、国見町を代表する新しいブランド野菜として注目されています。



※養液栽培
肥料を水に溶かした培養液を培土に供給して栽培する方法で、高品質のトマトを安定的に生産することができます。

トマトの多彩な味を楽しむ

道の駅国見あつかしの郷 “とまとフェスタ”

「とまとフェスタ」では、国見産の素材をふんだんに使ったオリジナルピザ作り体験が行われ、町内外から20組48人が参加しました。

参加者は、ピザ生地に「くにみ農業ビジネス訓練所」で収穫したトマトで作ったピザソースと国見の旬の夏野菜をたっぷりトッピング

グすると、国見石のピザ窯に投入。焼きあがった手作りピザを堪能した参加者からは、笑顔があふれました。また、野菜ソムリエの近久寿幸さんと佐藤佳代さんによる国見産トマトを使った簡単レシピの紹介と試食も行われました。試食は、「とまとピクルス」や「とまとごはん」、「とまとジャム」などが振る舞われ、来場者はトマトの多彩な味を楽しんでいました。



1 上手にトッピングできました♪
2 多くの来場者で賑わう試食ブース